

教 養

国の統計では、昭和40年度に73%であったわが国の食料自給率*は、令和元年度で38%となっており、食料の多くを輸入に頼る状況については、不測の事態が発生した際の食料供給の途絶などの危険性が懸念されている。そうしたことから、国は、本年3月に策定した「食料・農業・農村基本計画」において、令和12年度までに食料自給率を45%にあげることを目標に掲げ、様々な取組みを進めている。

そこで、次の問いに答えなさい。

* 供給熱量ベース

〈参考〉

○食料自給率（供給熱量ベース）

基礎的な栄養価であるエネルギー（カロリー）に着目して、国民に供給される熱量（総供給熱量）に対する国内生産の割合を示す指標。

$$\begin{array}{l} \text{供給熱量ベース} \\ \text{の食料自給率} \end{array} = \frac{\text{国民1人1日当たり国産熱量(kcal)}}{\text{国民1人1日当たり供給熱量(kcal)}} \times 100$$

問1 わが国の食料自給率が低くなっている要因について述べなさい。

問2 食料自給率を向上するためには、社会全体（地域・家庭・企業・行政等）でどのような取組みが必要か、あなたの考えを述べなさい。